

## 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

表1に示すとおり一般局の北部、西南部、小立野局の3測定局全てで長期的評価及び短期的評価による環境基準を達成した。

年平均値は、図1に示すとおり全ての測定局で過去10年間ほぼ横ばいで、全国平均と比較すると、本市は同程度である。

月平均値は、図2に示すとおり年間を通して低い値で推移しており、時期によって特異的に高くなる傾向はみられない。

表1 一般局における二酸化硫黄の年間測定結果

測定局	有効測定日数	測定時間	年平均値	1日平均値 の年間2% 除外値	1日平均値 の最高値	1時間値 の最高値
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(ppm)
北部	366	8701	0.001	0.002	0.003	0.013
西南部	366	8703	0.000	0.001	0.002	0.005
小立野	303	7222	0.000	0.001	0.002	0.006
本市平均			0.000	0.001		
全国平均 (R04)			0.001			
環境基準				0.04以下 (長期)	0.04以下 (短期)	0.1以下 (短期)

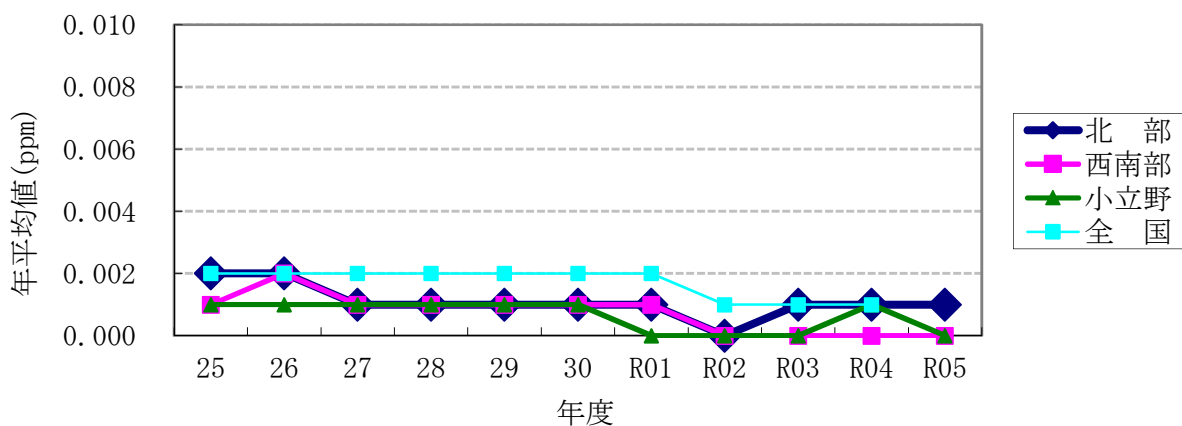


図1 二酸化硫黄の年平均値の経年変化

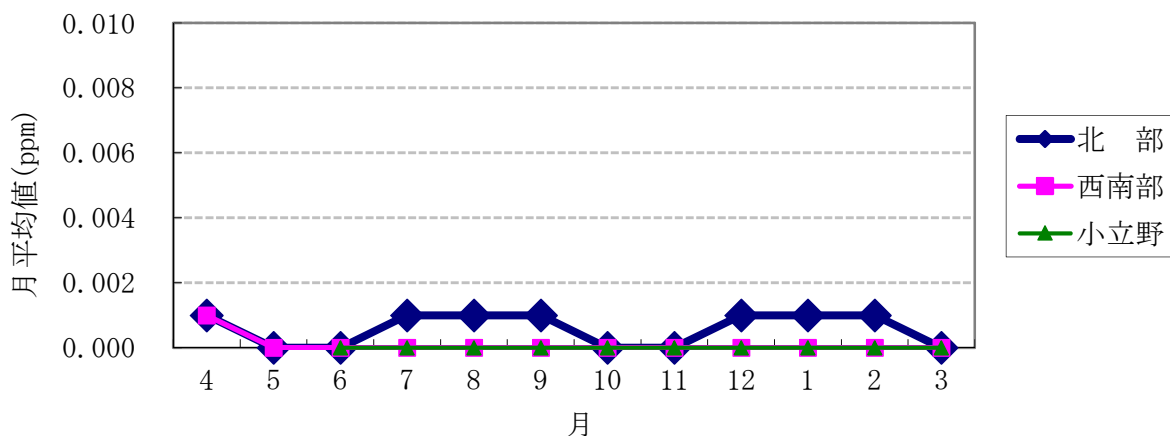


図2 二酸化硫黄の月平均値の経月変化